

西条排水区 大規模雨水処理施設整備事業計画（西条市）

（様式1）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>西条排水区の下水道を整備してから52年が経過しており、干拓ポンプ場などの雨水処理施設の老朽化が進行している。これらの施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画におけるハード・ソフト含めた対象降雨：40.2mm/h(5年確率降雨) ・目標とする理由：西条市公共下水道事業計画で定める計画降雨 ・ハード整備による整備水準の目標：40.2mm/h(5年確率降雨) <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i)生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設 98 箇所の床上浸水を防止する。 ii)都市機能の確保の観点：整備水準内での降雨を適切に排除し、道路交通をはじめとする都市機能を確保する。 iii)個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。 iv)その他：特になし <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> i)ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備により 40.2mm/h（1/5 確率）の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。 ii)ソフト対策及び自助 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備で対象とする降雨量を上回る降雨において、内水ハザードマップ作成及び公表などの情報提供、地域住民等による土のう積みなど、それぞれが対策を実施することにより、被害をできるだけ小さくする。

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	有（浸水実績）（平成28年11月15日策定済み）			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場の改築 <ul style="list-style-type: none"> 干拓ポンプ場 排水能力 238.5 m³/min×6台 （うち改築 238.5 m³/min×4台） 唐樋ポンプ場 排水能力 232.3 m³/min×5台 115.2 m³/min×2台 （うち改築 232.3 m³/min×5台） 船屋ポンプ場 排水能力 138.7 m³/min×4台 （うち改築 138.7 m³/min×4台） 本陣川ポンプ場 排水能力 94.1 m³/min×3台 （うち改築 94.1 m³/min×3台）
			下水道管理者以外	
		ソフト対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> 内水ハザードマップの作成・公表 内水浸水想定区域図の作成
		下水道管理者以外	<ul style="list-style-type: none"> HPによる降雨等の災害時に有効な情報発信（危機管理課） 洪水ハザードマップの作成及び公表（危機管理課） 	
	自助	ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> 土のう配布体制
		ソフト対策		<ul style="list-style-type: none"> 自主避難訓練 水路清掃

年度計画（百万円）

名称	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
雨水ポンプ場	170	635	550	1,355
計	170	635	550	1,355

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<p>老朽化が進んでいる以下の雨水排水施設について改築を行い、雨水排水機能（40.2mm/h、5年確率）を適切に確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干拓ポンプ場 34年経過 排水能力 238.5 m³/min×4台 ・唐樋ポンプ場 42年経過 排水能力 232.3 m³/min×5台 ・船屋ポンプ場 35年経過 排水能力 138.7 m³/min×4台 ・本陣川ポンプ場 44年経過 排水能力 94.1 m³/min×3台
放流先河川との調整状況	<p>本事業による流出量の増減は生じないことから、放流先河川との特段の調整は必要ない。</p>
その他	<p>特になし</p>

西条排水区 大規模雨水処理施設整備事業計画 参考図面

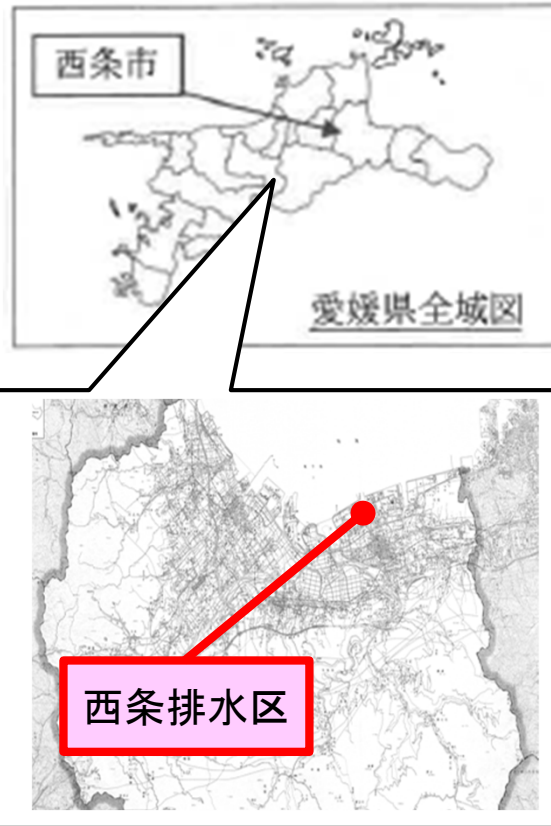


凡例	
P	ポンプ施設 (改築施設)
	計画対象区域界
	緊急輸送道路
	指定避難所
	駅、鉄道
	官公庁

西条排水区 大規模雨水処理施設整備事業 (西条市)

- 西条排水区では、雨水ポンプ場の老朽化が進行している。
- 西条排水区大規模雨水処理施設整備事業により、雨水排除を担う雨水ポンプ場について、集中的な改築等を実施し適正な機能確保を図ることで、40.2mm/hの降雨に対して浸水被害を防止する。

位置図



既存施設の老朽化状況



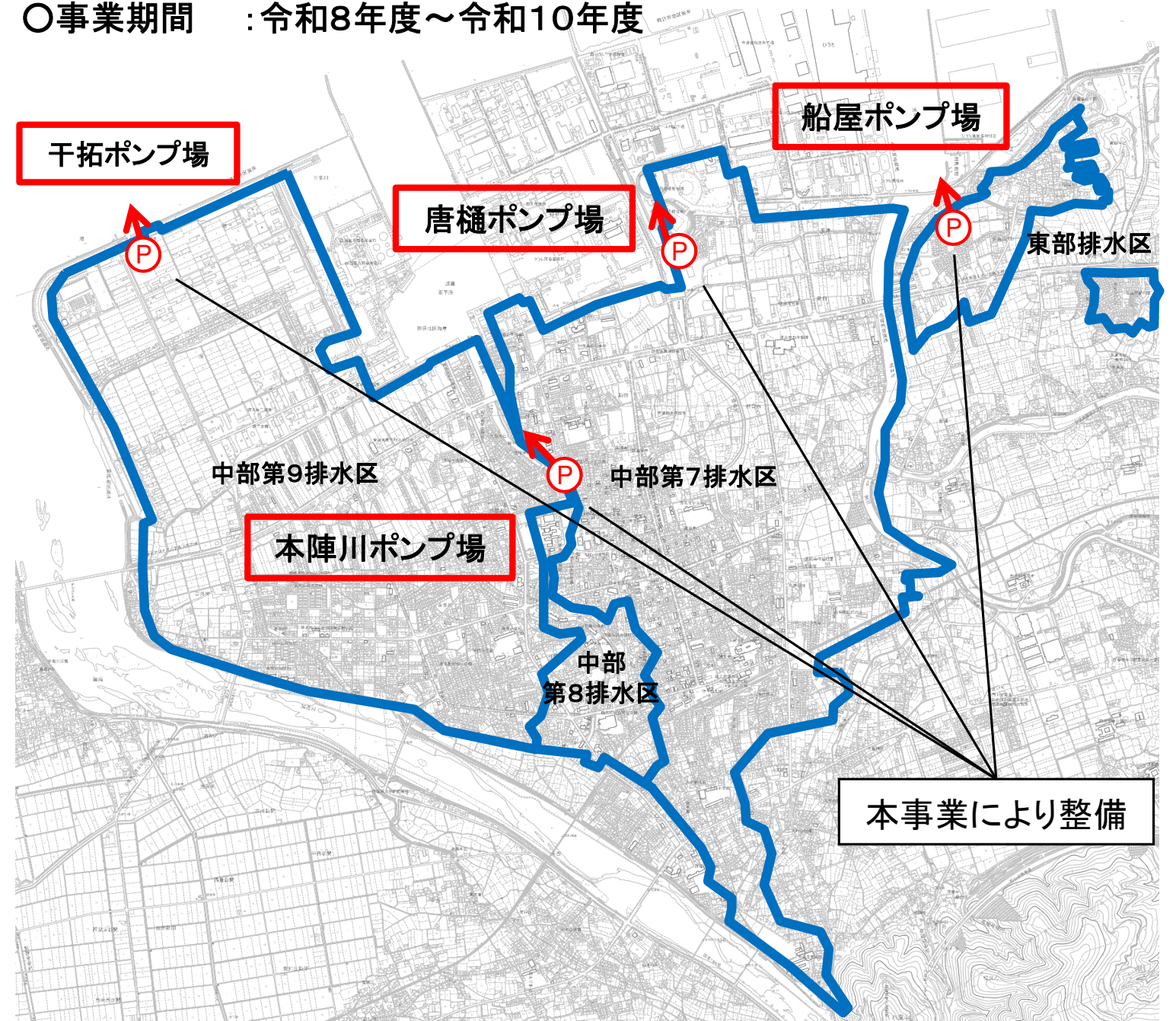
レーキアーム下部 (東側) 穴
老朽化した自動除塵機(干拓ポンプ場)



老朽化した電気設備(唐樋ポンプ場)

事業概要

- 事業内容 : 雨水ポンプ場改築 4箇所
- 全体事業費 : 約14億円 ※工事諸費等を含む
- 事業期間 : 令和8年度～令和10年度



事業の効果

西条市公共下水道事業計画における降雨強度40.2mm/h (5年確率降雨) に対し、ハード整備を行うことにより浸水被害の防止を図り、これを上回る降雨に対してはソフト対策・自助を推進する。

整備効果

老朽化が進んでいる以下の雨水ポンプ設備について改築を行い、雨水排水機能を適切に確保する。

- 干拓ポンプ場
排水能力238.5 m^3/min × 4台
- 唐樋ポンプ場
排水能力232.3 m^3/min × 5台
- 船屋ポンプ場
排水能力138.7 m^3/min × 4台
- 本陣川ポンプ場
排水能力94.1 m^3/min × 3台